

## はじめに

戦略的な道路インフラのメンテナンスや走行支援サービスの実現には、大縮尺道路地図の持続的な整備・更新の仕組みが必要となる。こうした背景を踏まえ、国土技術政策総合研究所では、官民の各機関保有の地図、図面や計測アーカイブ（点群座標データ）などの既存資源を活用し、官民ニーズに応じた大縮尺道路地図を効率よく整備・更新する手法の確立へ向けて共同研究者の募集を行った。

募集の結果、民間企業 11 グループ（12 社）から応募があり、平成 25 年 4 月～平成 27 年 3 月を活動期間として、官民による「大縮尺道路地図の整備・更新手法に関する共同研究」を開始した。

本報告書は、上記共同研究における検討の成果をとりまとめたものである。

本共同研究の実施にあたっては、参加した共同研究者から様々な意見、協力を頂いた。以下に、共同研究に参画して頂いた民間企業を記すとともに、ここに謝意と敬意を表す次第である。

### 【大縮尺道路地図の整備・更新に関する共同研究 参加民間企業（五十音順）】

- ・アジア航測株式会社
- ・株式会社インフォマティクス
- ・株式会社ウエスコ
- ・岡山理科大学
- ・株式会社ゼンリン
- ・一般財団法人道路管理センター
- ・トヨタ自動車株式会社
- ・日産自動車株式会社
- ・一般財団法人日本デジタル道路地図協会
- ・阪神高速道路株式会社
- ・株式会社パスコ
- ・NTT 空間情報株式会社

平成 27 年 5 月

国土技術政策総合研究所 防災・メンテナンス基盤研究センター  
メンテナンス情報基盤研究室